

令和4年度 信州 ESD/SDGs 成果発表&交流会 実践記録

1. 学校名 対象(学年、人数) 福井県大野市阪谷小学校 5・6年生 6名

2. 探求課題・活動実践の概要、ねらい、目標等

(1)活動名 星空保護区認定に向けた地域の魅力を発信する活動

(2)目 標 ①阪谷地区の星空に魅力や課題を知り、自分事として捉える。

②より多くの方に発信することで、地元の魅力を再認識する。

(3)ESD の視点、育成する資質・能力

①構成概念

多様性(多種多様な現象が起きていること) 公平性(一人ひとりを大切に)

相互性(関わりあっている)

連携性(美しい星空を守るために個人、学校、地域、市、県が互いに連携・協力する)

有限性(人間の作り出す光によって、美しい星空が影響を受けている)

責任制(美しい星空、生物の生態系、エネルギー問題などのために必要最低限の光を使って暮らす)

その他()

②育成する資質・能力

批判的に考える力

他者と協力する力

未来像を予測して計画を立てる力

つながりを尊重する態度

多面的・総合的に考える力

進んで参加する態度

コミュニケーションを行う力

(4)関連する SDGs

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 11 住み続けられるまちづくりを

12 つくる責任つかう責任 15 陸の豊かさを守ろう 17 パートナリーシップで目標を達成しよう

(5)探求課題・活動実践の概要

①多くの観光客に来てもらうための企画考える(阪谷に人を呼び込もうプロジェクト)

②地域おこし協力隊の方から、阪谷の星空の魅力や、光害についての講話

③星空以外の魅力を発信するために、公式 Instagram の開設・運営

④福井県自然保護センターから星空に関する専門的な知識や資料の提供を受ける。

⑤シルバー人材センター主催のイベント「ねんりん秋市」に参加し、星空プレゼンテーションを実施

⑥星空プレゼンテーションを動画にまとめることで、より多くの方へシェア

3. 流れ(指導計画の概略)

4月…去年の学習で思い出に残った活動を共有し、今年度挑戦したいことを相談した。

5月…地域おこし協力隊の方と教員で対談

6月…「阪谷に人を呼び込もうプロジェクト」資料作成と交流

7月…校内プラネタリウム、光害対策イベント、地域を守るために活動する方々の紹介など

8月…Instagram開設に向けた準備

9月…学校公式Instagram開設、ねんりん秋市に向けた相談

10月…地域おこし協力隊望月さんによる出前授業

星空プレゼンテーションに向けた資料提供(自然保護センター)プレゼンテーション作成・練習

11月…ねんりん秋市への参加「星空プレゼンテーション」修学旅行での広報活動

12月…星空の魅力をさらに広めることができないか相談。信州 ESD への参加決定。動画作成が決定。

1月…星空プレゼン ESD バージョン動画作成作業

2月…学習のまとめをしよう

4. 効果・反応・所感

まず、市が思い描くビジョンを教員が知ることからスタートした。学校、行政、個人がうまく連携しながら星空保護区認定に向けて動いていきたかったからである。市は保護区認定を受け、観光客が増えても魅力が星空だけではいけないと考えていたため、児童にまずより多くの人を阪谷地区に呼び込むために

はどうしたらよいかを自由に提案させた。飲食、マスコットキャラクター、SNS、移動手段、レジャーなど様々な視点から自由に提案していた。その中からInstagramを実際に2学期から開設し、発信活動に使った。フォロワー数の上昇や、多方面からの温かい声かけに児童はやりがいをもって地域の魅力あふれる写真をアップし続けた。11月には星空プレゼンテーションを企画。専門家からいただいたデータを元に、阪谷地区の星空の魅力や光害対策について多くの方に発表した。多くの感想をいただき、児童にとって大きな自信となった。情報提供いただいた福井県自然保護センターにも出向き、プレゼンテーションを行った。3学期に向けてさらに広く、そして多くの方にプレゼンテーションをしたいという希望も出てきて、今回信州ESDへの申し込みへとつながった。また、動画にまとめあげることで動画配信し、いつでもどこでも自由に見れる環境を整えることにもつながりそうである。

5. 指導方法・体制の工夫（協力者や資源）

大野市役所、福井県自然保護センター、福井工業大学、星空に詳しいボランティアなど豊富な人材に協力いただいた。市役所には市のビジョンを教えていただき、地域おこし協力隊の方には星空の魅力や光害について出前授業をしていただいた。自然保護センターにはプラネタリウムで光害についての講座を開催していただき、写真や数値など最新データをいただいた。福井工業大学の中城氏が開催する公民館での星空講座に複数名が参加した。また、最新データの提供もいただいた。ボランティアの方には、阪谷地区で星空がきれいに見えるスポットを資料にまとめていただき、情報提供いただいた。行政からボランティアまで立場は様々だが、同じ方向を向いて力を貸していただいている。